

# 取扱説明書

## 商品名: LEDボーランプ

屋内用  
調光器対応

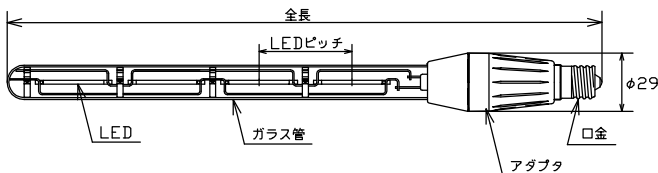
### ◆仕様

形名	LDT4-E17/D-C2	LDT4-E17/D-C3
全長(mm)	295	375
LEDピッチ(mm)	46	65
定格	100V 4W	
全光束(lm)	360	
質量(g)	60	65
口金	E17	

定格寿命: 40,000時間

\*上記はクリアタイプになります。  
 Frostタイプ指定の場合、形名Cの部分にFになります。(例: LDT3-E17/D-F2)

### ◆各部の名称



### ◆安全上の注意

- 警告**
- 取付け、取外しや清掃の時は、必ず電源を切ってください。(感電の原因)
  - 非常用照明器具、誘導灯器具、HIDランプ用器具では絶対に使用しないでください。(発煙・破壊・点灯回路損傷の原因)
  - このランプは必ず交流電源100V(95V~107V 50Hz/60Hz)でご使用ください。直流電源では絶対に使用しないでください。(発煙・破壊・点灯回路損傷の原因)
- 注意**
- 紙や布などでおおったり、燃えやすいものには近づけないでください。(火災・器具加熱の原因)
  - 点灯中や消灯後しばらくは、ランプが熱いので絶対に手や肌などをふれないでください。(ヤケドの原因)
  - 落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、傷をつけたりしないでください。特に器具清掃のときはご注意ください。(破損・ケガの原因)
  - 振動又は衝撃のあるところでは、使用しないでください。(ランプ落下・破損・ケガ・器具加熱の原因)
  - ランプはソケットに確実に取り付けてください。(ランプ落下の原因)
  - 雨もしくは水滴のかかる状態又は湿度の高いところ、結露のおそれがあるところでは使用しないでください。(破損・絶縁不良の原因)
  - ランプを長時間直視するのはおやめください。目に悪影響をおよぼすおそれがあります。

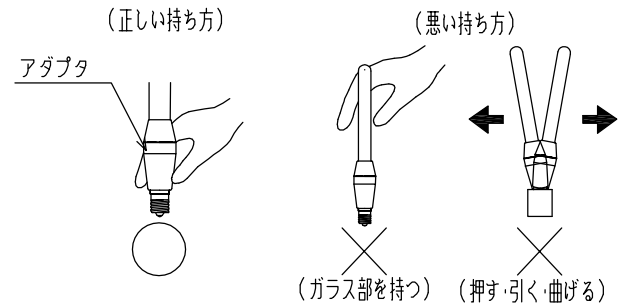
### ◆ご使用上の注意

- ドライヤー・掃除機・電子レンジなどを使用すると電源の変動が起こり、暗くなったり、ちらつきが発生する場合があります。
- 定格寿命40000時間は、全光束(明るさ)が初期の70%となる時間です。定格寿命は設計寿命であり、保証値ではありません。
- ラジオやテレビなどの音響及び映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。(雑音が入る時はランプと機器を1m以上離してください)
- 赤外線リモコンを採用した機器(テレビやエアコンなど)の近くで点灯すると、リモコンが誤作動することがあります。
- 分解や改造はしないでください。LED素子などは交換できません。
- 水洗いは絶対にしないでください。
- LED素子にバラツキがあるため、同じ形名の商品でも光色・明るさが異なることがあります。

- 外観などの仕様は、予告なく変更することがあります。
- ランプの周囲温度が-5℃~40℃の範囲でご使用ください。

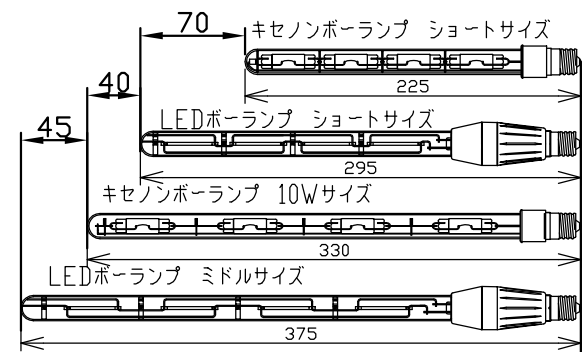
### ◆取付け上の注意

- ランプの取付けは、アダプタ部を持ってソケットに回転させてしっかり締めこんでください。
- ▲ ガラス部分を強くねじるとランプ破損の原因になります。



### ●キセノンボーランプの置換え時

LEDボーランプはキセノンボーランプと全長が異なります。下記寸差をご確認の上、キセノンボーランプの器具に収まるようLEDボーランプのサイズを選定ください。  
(例: キセノンボーランプ ショートサイズのランプ側空間が70mm以下の器具には収まりません)



位相式調光器に対応しています。調光時の注意をご確認の上、ご使用ください。

### ◆調光時の注意

- 調光器は位相式調光器をご使用ください。
- 人感センサー付き調光器、段階調光型調光器、リモコン式調光器、記憶式調光器、定格1000W以上の調光器と合わせて使用した場合、点かなかつたり調光できない場合があります。
- 調光した時の明るさや電力の変化は電球と異なります。
- 調光つまみの位置によっては、電源スイッチを入れても点灯までに時間がかかる場合があります。
- 調光つまみが暗い状態で電源スイッチを入れると、一瞬明るくなる場合があります。
- 消灯する場合は、電源スイッチを切ることをおすすめします。調光つまみを絞って消灯させても電力を消費しています。
- 複数のランプを1つの調光器で使用する場合は、調光つまみが暗い状態ではランプ特性により個々の消灯や明るさに違いが出ます。消灯した場合は、調光つまみを戻して点灯させ、消灯しない範囲で調光使用してください。
- 調光した場合、わずかに「ジー」という音がすることがありますが、異常ではありません。
- 複数の調光器を使用する場合、影響あってちらつきが発生することがあります。
- 調光時にランプがちらつく場合は、調光器のつまみを操作して、ちらつかない位置で使用してください。